



オール東京62市区町村共同事業 みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村の取組紹介

かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。



本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された取組を紹介します。

1 青梅市 みどりのカーテン事業

青梅市では、地球温暖化防止対策として、「みどりのカーテン事業」を青梅ガス株式会社、JA西東京と協働で実施しています。

小中学校、市民センター等の公共施設緑化事業をはじめ、景観や育成の工夫等の基準で優れたみどりのカーテンを表彰する「みどりのカーテンコンテスト」や、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で未実施でしたが、市民へゴーヤの苗を配布する市民モニター事業により、みどりのカーテンの育成に市全体で取り組んでいます。育成を楽しみつつ、地球温暖化について考えていただくきっかけとなるよう取り組んでいます。

【問合せ先】青梅市 環境政策課 TEL 0428-22-1111



2 府中市 府中環境まつり

府中市では、6月に府中公園で府中環境まつりを実施しています。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、残念ながら中止としましたが、例年、市民の皆さんが地球温暖化防止や自然保護、ごみ問題など環境について楽しみながら学び、考えてもらいイベントとして企画しています。

会場では、市民や事業者、学校などのブースが並び、活動の紹介や身近な自然について遊びながら学べる工作体験のほか、フリーマーケット、ステージ、クイズラリーなど様々な催しを行い、毎年延べ2万人の方にご参加いただいています。

【問合せ先】府中市 環境政策課 TEL 042-335-4196



3 檜原村 自然環境保護事業(エコバッグ配布)

海洋ごみ対策、資源・廃棄物抑制、地球温暖化対策等自然環境の保護のため、2020年7月からプラスチック製買い物袋の有料化が始まりました。

檜原村の一人当たりの可燃ごみの排出量は、東京都の他の自治体と比べて高い傾向にあります。

そこで今年度、檜原村では、ごみの排出量を削減して村の豊かな自然環境を守るため、エコバッグを作製し各世帯に配布しました。

エコバッグには、村の公式キャラクターである「ひのじゃがくん」がプリントされており、村のPRも兼ねています。

【問合せ先】檜原村 産業環境課 TEL 042-598-1011



多摩交流センターだより

第28回

TAMA

とことん

討論会

オンライン開催

参加者募集

2020年は新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するために、すべての人たちがこれまでとは違った景色の中で暮らした1年でした。家庭での過ごし方、地域の活動、学校生活、働き方など次々とやってくる難題の答えを必死になって探した1年だったとも言えます。

さまざまなことを経験した今、あらためて私たちが出すごみや資源について考えてみませんか。当日は、多摩地域の市町村を対象にした「コロナ禍におけるごみの実態」についての調査結果や「私と『コロナ』とごみ」の作文紹介も行います。情報を共有することで新しいライフスタイルについて考え、実践に結び付けましょう。

○テーマ “コロナ”とごみ ～変わる私たちのライフスタイル～

○日時 2021(令和3)年3月6日(土) 13:00~17:00 (終了時間は多少前後することあり)

○会場 アウラホール(京王線聖蹟桜ヶ丘駅 京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターA館6F)
※特設スタジオからオンライン中継(当日参加不可)

○参加費 無料

○主催 第28回TAMAとことん討論会実行委員会
(特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦、公益財団法人東京市町村自治調査会)

○後援 東京都、東京都市長会、東京都町村会、多摩市、公益社団法人東京都リサイクル事業協会、一般社団法人廃棄物資源循環学会

○プログラム

作文表彰 実行委員長 小石 恵子

考察 作文および調査結果から考える新しいライフスタイルとは

特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦事務局長 江尻 京子

講演1 回収された資源の今を知る

東京都資源回収事業協同組合理事長 松本 貞行

講演2 古着ははずこへ

ナカノ株式会社 リサイクル部 内田 長

※コメンテーター

ダイナックス都市環境研究所

会長 山本 耕平

(敬称省略)

○参加方法

【オンラインでの参加】

・事前申込み メールで事務局までお送りください。(tama.recycle@gmail.com)

〈件名〉 討論会申込 〈本文〉 住所・氏名・電話番号・所属・メールアドレス

※メールアドレスは当日受信を希望するアドレスをお知らせください(申込メールと同じ場合は不要です。)会議システムはJitsi Meetを使用します。詳細は申込者に直接お知らせします。

・申込み締切 2月28日(日)

・定員 100名(締切前に定員に達した場合はホームページでお知らせします。)

【会場での参加】

ネット環境を用意できないなど会場参加を希望の方は、住所・氏名・電話番号・所属をFAXまたはハガキで事務局までお送りください。

・申込み締切 2月28日(日)

・定員 20名

※参加票を返送します。

※参加希望者が定員を超えた場合は抽選になります。

※参加票を持参しない場合は、直接会場にいらしても入場できません。

作文募集 テーマ：私と『コロナ』とごみ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために暮らしを見直ししながら、「ごみ」について考えたこと、思ったことを作文にしてください。

対象 東京都多摩地域在住・在勤・在学の方

応募規定 作文は本文400字~800字程度

締切 2021(令和3)年2月10日(水)必着

本文とは別に作品のはじめに、題名、名前、住所等の記載が必要です。詳細はホームページまたは

選考 実行委員会で行います。優秀作は表彰。全応募者に記念品を贈呈します。

チラシをご覧ください。

※チラシをご希望の方は実行委員会あてにFAXまたはメールで、住所とお名前をお知らせください。

○問合せ・申込み先

第28回TAMAとことん討論会実行委員会事務局
特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦事務局内
〒206-0011 多摩市関戸1-11-7 グリービル602号

電話 070-3340-7006 FAX 042-400-0096 ホームページ <http://www.renpou.org>

Email tama.recycle@gmail.com 問合せはできるだけメールでお願いします。



ホームページ